

令和4年度契約監視委員会（第2回）議事要旨

1. 日 時：令和5年3月（書面審議）
2. 出席者（回答者）：
（委員）草加委員長、小笠原委員、柴委員

令和4年度第1回の議事要旨（案）が確認され、了承された。

3. 議 事：

（1）契約案件の事後点検（令和4年4月～令和4年9月）

令和4年度契約一覧表及び契約資料に基づき、前回点検後の令和4年4月から令和4年9月の間で契約を締結した個々の契約案件のうち、①一者応札となった『RSA SecurID Access ハードトークン 一式』、『基幹システム更新 一式』、『大学改革支援・学位授与機構（小平2）職員宿舍浴室機械設備改修工事（Ⅱ期）』、『高等教育資格承認情報センターウェブサイト移行、CMS 更改及びシステム運用・保守業務 一式』及び『Tableau ライセンス調達』、②新たに随意契約を締結した『iThenticate 一式』について、点検を行い、契約手続きが適正に行われていることを確認した。

なお、主な意見等は以下のとおり。

- ・『大学改革支援・学位授与機構（小平2）職員宿舍浴室機械設備改修工事（Ⅱ期）』について、参入者が限られている中で、競争性確保の観点から更なる工夫が可能なものか引き続き検討すべきものと思料する。
- ・『高等教育資格承認情報センターウェブサイト移行、CMS 更改及びシステム運用・保守業務 一式』について、仕様書等入札説明書の交付数が多かったことは評価できるが、アンケートの結果から引き続き今後の改善の要否を検討すべきものと思料する。

（2）その他

次回の契約監視委員会は、令和4年度調達等合理化計画の自己評価、令和5年度調達等合理化計画の策定の点検及び今回点検した以降の契約について、点検を行う契約を抽出し、契約の適正性、妥当性の検証を行うこととし、令和5年6月頃に実施することが確認された。

以 上